

平成23年12月20日

|     |          |
|-----|----------|
| 担当課 | 県庁舎建設課   |
| 内 線 | 3161     |
| 直 通 | 894-3161 |
| 担当者 | 永松、大場    |

## 長崎県庁舎（行政棟・議会棟ほか）建設工事の設計業務の公告について

このことについて、下記のとおり公告しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業務概要（別添「公告の概要」参照）

- (1) 業 務 名 長崎県庁舎（行政棟・議会棟ほか）建設工事の設計業務
- (2) 業務内容 行政棟及び議会棟の基本設計・実施設計並びに駐車場棟の基本設計  
ほか
- (3) 建設場所 長崎県長崎市尾上町
- (4) 履行期間 契約日から平成25年11月29日まで
- (5) 業務規模 約4億6千万円（消費税及び地方消費税を含む。）以下を想定

#### 2. 公告及びプロポーザル説明書

下記ホームページに掲載（各々のアドレスに掲載されている内容は同一です。）

<http://www.doboku.pref.nagasaki.jp/bidding/info/index.html>

<http://www.pref.nagasaki.jp/subindex/oshirase/nyusatsu2.html>

#### 3. その他

警察棟の基本設計及び実施設計業務については、本業務において全体の基本設計方針（基本計画）の策定後に設計者の募集を開始する予定。

## 公告の概要

### ○設計業務の概要

- ・行政棟(延床面積約49,000㎡)の基本設計及び実施設計
- ・議会棟(延床面積約6,500㎡)の基本設計及び実施設計
- ・駐車場棟(延床面積約11,000㎡)の基本設計
- ・尾上地区全体(行政棟、議会棟、駐車場棟及び警察棟の敷地並びに防災緑地等を含む約58,000㎡)の基本設計方針(基本計画)の策定

### ○参加資格(概要)

- ① 3者による設計共同企業体(設計JV)であること。
  - ② 代表構成員は、過去10年間に延床面積25,000㎡以上の庁舎又は事務所の新築等の設計実績があること等。
- ※1 その他の構成員には、設計実績は求めない。
- ※2 WTO(政府調達に関する協定)の適用を受けるため、国内外の参加者への待遇は同一としている(県内企業への限定等の地域要件はない。)

### ○プロポーザルの日程等

- ・公告日:平成23年12月20日(火)
- ・説明書等配布:平成23年12月20日(火)～平成24年1月13日(金)
- ・参加表明書の提出期限:平成24年1月13日(金)
- ・一次審査:平成24年1月下旬予定  
(審査委員会において、参加を表明した者から優秀な者を5者程度選定し、技術提案書の提出を求める。)
- ・二次審査:平成24年3月中旬予定  
(審査委員会において、最も優れた提案者を特定し、併せて次点も選出する。)  
なお、二次審査のヒアリング(5者程度の者のプレゼンテーションと質疑応答)は公開で行う予定(詳細は後日公表)。

### ○審査委員会の委員(敬称略・順不同)

- 赤司 泰義 (九州大学大学院人間環境学研究院都市・建築学部門教授)
- 安達 守弘 (長崎総合科学大学名誉教授)
- 上山 良子 (長岡造形大学学長)
- 小松 幸夫 (早稲田大学理工学術院創造理工学部教授)
- 坂本 麻衣子 (長崎大学大学院工学研究科システム科学部門准教授)
- 篠原 修 (東京大学名誉教授)
- 仲 隆介 (京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科教授)
- 林 一馬 (長崎総合科学大学環境・建築学部教授)
- 室崎 益輝 (関西学院大学総合政策学部教授)
- 田中 桂之助 (長崎県副知事)

○設計業務の業務規模

約4億6千万円(消費税及び地方消費税を含む。)以下を想定。

○技術提案書の特定テーマ等

以下の8つの特定テーマに対する技術提案を求める。

(基本構想の基本方針と基本理念を具体化するための内容)

- ①「県民とともに新しい時代を切り拓く庁舎づくり」を実現するための基本的な考え方
- ②構造、設備計画の考え方
- ③防災拠点整備の考え方
- ④低炭素社会の実現の考え方
- ⑤建築物の長寿命化とライフサイクルコストの考え方
- ⑥オフィス計画の考え方
- ⑦庁舎デザインの考え方
- ⑧ランドスケープデザインの考え方

※ 県議会での議論を踏まえ、技術提案とともに、価格(設計費用)の参考見積額等の提出を求め、これらも勘案し評価する。